



介護と
予防

COPD (慢性閉塞性肺疾患) の症状と 福祉用具の選定ポイント

今回は、**COPD (慢性閉塞性肺疾患) の症状** と福祉用具選定ポイントをご紹介します。

COPD は、主にタバコの煙など有害物質を長期に渡り吸うことが原因で、
気管支や肺に炎症を起こし、呼吸機能が低下する 病気の総称です。

完治しないため、**心身負担に配慮した生活環境づくり** が大切です。

肺気腫や
慢性気管支炎を
総称して
COPDと
いいます



■ 環境整備対応のポイント

呼吸しやすい体勢のサポート

腹式呼吸を妨げない

お腹を 圧迫しない

衣服の着脱には
イスに座って
前かがみにならない
ようにしましょう



胸式呼吸を妨げない

腕を
肩より高く
あげたり、
宙に浮かせない



呼吸リズムの安定のサポート

呼吸を止めない

動作は息を
吐きながら行う
いきむことも
呼吸リズムを乱します



呼吸を速くしない

反復動作に 気を付ける

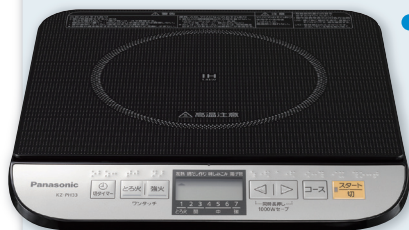
体を激しく動かすなど
息が上がる動作は
禁物です



COPD(慢性閉塞性肺疾患)の症状と福祉用具 **選 定**ポイント

■ 室内

- 床からの立ち上がりはいきんで呼吸が乱れがちなので、ベッドの導入をおすすめします。



- 酸素ポンペを使用している場合は火気に注意が必要です。IHクッキングヒーターへの切替もおすすめです。

- 風邪やインフルエンザをきっかけに症状が悪化しがちです。手洗い・うがいをしっかりとる他、空間洗浄機の導入もおすすめです。



■ 洗面・脱衣場

- 洗顔時に息を止めると苦しくなる場合は、間をとりながら洗顔したり、濡らしたタオルで顔を拭くとよいでしょう。

- 歯磨きは反復動作を少なくするために、電動歯ブラシが便利です。



- 上着の着脱時は、腕を肩よりあげないようにしましょう。
- 靴下の着脱時は、前かがみにならないよう椅子に座って、あぐらを組むように片足をあげて行うとよいでしょう。



前開きの衣類の方がラクですよ



詳細は「介護・生活快適商品カタログ2018-2019」をご覧ください。

上記品揃え以外も取り揃えております。

ご利用は

■ 浴室

- 寒暖差が大きいと、呼吸リズムがくずれやすくなるので要注意です。

- 頭髮を洗う動作は、
①顔に水が掛かる
②前かがみになる
③腕が肩より上にあがる
④反復動作になる など負担が大きいです。



壁掛けのシャワーを利用し、シャンプーハットを利用したり、頭を横に倒して片手で洗うなどするとラクです。リンスインシャンプーの使用は時間の短縮になります。

- 体を洗うときは、床や低いフロイスに座ると、腹部が圧迫され、立ち上がり時に呼吸も乱れやすくなります。シャワーチェアを導入しましょう。背中を洗う際、長めのタオルが良いでしょう。



- 湯船に浸かる際は、浴槽台に座り、半身浴にすると胸部の圧迫が少なく呼吸がラクです。

■ トイレ

- 和式便器は腹部を圧迫するので、洋式便器に替えましょう。



かぶせるだけで工事せずに洋式トイレにできます。



- トイレまでの移動で息苦しくなる場合は、ポータブルトイレも検討しましょう。

次回は

片麻痺の方への福祉用具の選定ポイントをご紹介します。

パナソニック エイジフリー株式会社 ケアプロダクツ事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

法人のお客様 製品・在庫に関するお問合せ TEL06-6908-8141
個人のお客様 製品に関するお問合せ

0120-365887 受付 | 9:00~12:00/13:00~17:00
時間 | (土、日、祝日休み)

このチラシの記載内容は2019年7月現在のものです。